

ふで娘

ふで娘の
多賀谷恵美さん(奥)と
中村 玲美さん(手前)



第二次審査

審査当日発表

申込方法

本人又は推薦者が申込書に必要事項を記入し、平成15年5月1日以降に撮影した写真(正面、無帽、手札版(縦10.5cm×横8cm)を1枚添えて申し込んでください。

申込先

〒731-4214

熊野町333514

筆まつり実行委員会事務局

(熊野町商工会内)

任期 平成15年9月23日～平成17年9月23日

平成17年9月23日

待遇

制服等支給。勤務に際しては、報酬として1日につき6千円から1万円を支給します。(旅費、宿泊費は実費を支給) 景品 15万円分の旅行券(但し、支給は平成16年の筆まつり終了後) その他 審査は非公開です。応募用紙は審査終了後、返却します。推薦者全員に推薦賞を呈します。審査時の服装は自由です。

選考

第一次審査

7月25日(金)書類審査

第二次審査

8月3日(日)面接審査

結果発表

第一次審査

本人に文書で通知

す。

お勤めの方は必ず、勤務先
の承諾を得てください。

問合せ先

筆まつり実行委員会

(熊野町商工会内)

TEL 854-0216

(企画課TEL 820-5602)

氷川きよしさん

突然の訪問に...



を運んで来てくれました

氷川さんは、



午後に行われた全校歓迎集会において「熊野の筆は書き心地がいい。こんな筆を作っている町であることを誇りに思っています。また、「夢」について「夢は自分で思い続けていたら必ず叶うから、夢を思い続けて!!」と全校生徒に激励を送りました。

その後、体育館床に敷き詰

歌手の氷川きよしさんが5月20日(火)『氷川きよしの歌ごころ書道展』審査のため第四小学校を訪れました。歌ごころ書道展について、「自分の気持ちを通じることから、筆ごころは歌ごころに共通することだ」と氷川さん。今回熊野町で、ご自分の歌に合わせて書道展を開催したのも、このような思いからでしょう。審査当日は、4年2組の書道の授業にも参加し、「夢」という字を堀野眞理子先生から児童と一緒に学びました。

められた応募作品の中から「氷川きよし奨励賞」の選考を行いました。



この日は作品応募の締切日でもあり、応募された方にはご迷惑をおかけしましたが、歌ごころ書道展実行委員会の審査員と氷川きよしさんとの審査基準の調整を行い、テレビ局等の取材もあって、氷川さん自身でよいと思われる作品を1点選考しました。その後、20日に郵送されてきた作品及び20日の消印の作品等も含め直接本人に優秀作品を選考していただくため、作品を氷川さん側に送付し、5月27日(火)、氷川さん自身に特別賞を決定していただきました。作品は3千400点ほどの多数の応募がありました。たくさんのご応募ありがとうございました。

(企画課)